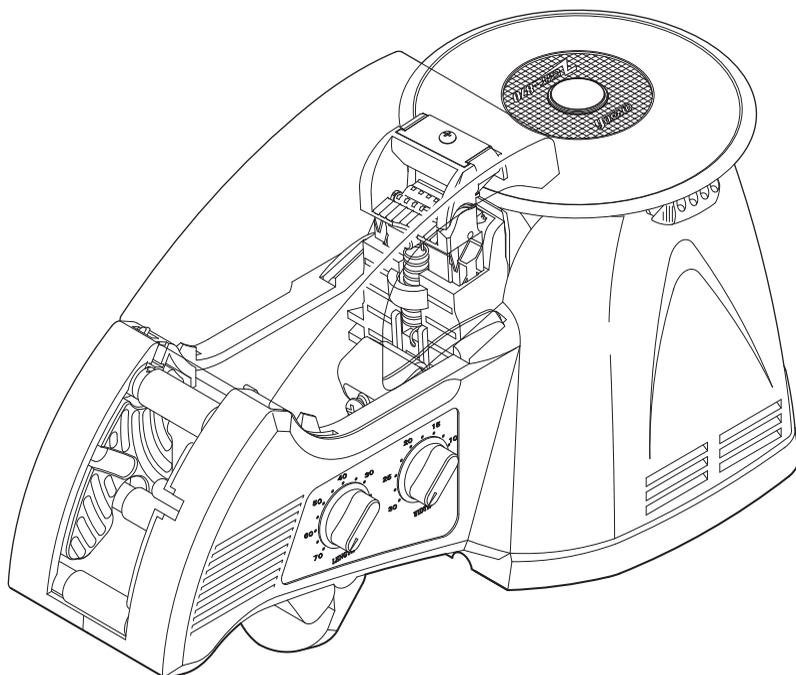


Yaesu

AUTO TAPE DISPENSER

ZCUT-870

取扱説明書



保証書は本書内に記載されています

はじめにお読みください

このたびは、Z CUT-870をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本機は小型でありながら多種多様なテープ切断に対応できるよう、数々の便利な機能を搭載しています。

本機を正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった後は、すぐ取り出せる所に保管し、必要に応じてご利用ください。

なお、この取扱説明書は保証書を兼ねています。

修理の際に必要なとなりますので、P12の保証書に必要な事項をご記入のうえ大切に保管してください。

また、記載事項に不足、誤りがあると保証期間内の故障であっても無償修理が受けられなくなる場合がありますので、ご注意ください。

目次

P3	安全上のご注意
P3-P4	記号表示について/警告/注意
P5	本体各部名称
P6	テープセット
P7	カット長さ、貼り付け間隔の設定
P7-P8	モード設定
P8	カールし易いテープのカット
P9	お手入れ
P9	厳守してください
P10	刃の交換方法
P11	仕様
P12	保証とアフターサービス
P12	修理を依頼される時は
P12	保証書

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しています。

いずれもお客様の安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

記号表示について

この取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



注意を示します。
記号の中に具体的な内容が描かれているものがあります。



禁止行為を示します。
記号の中に具体的な内容が描かれているものがあります。



行為を強制したり指示したりすることを示しています。
記号の中に具体的な内容が描かれているものがあります。

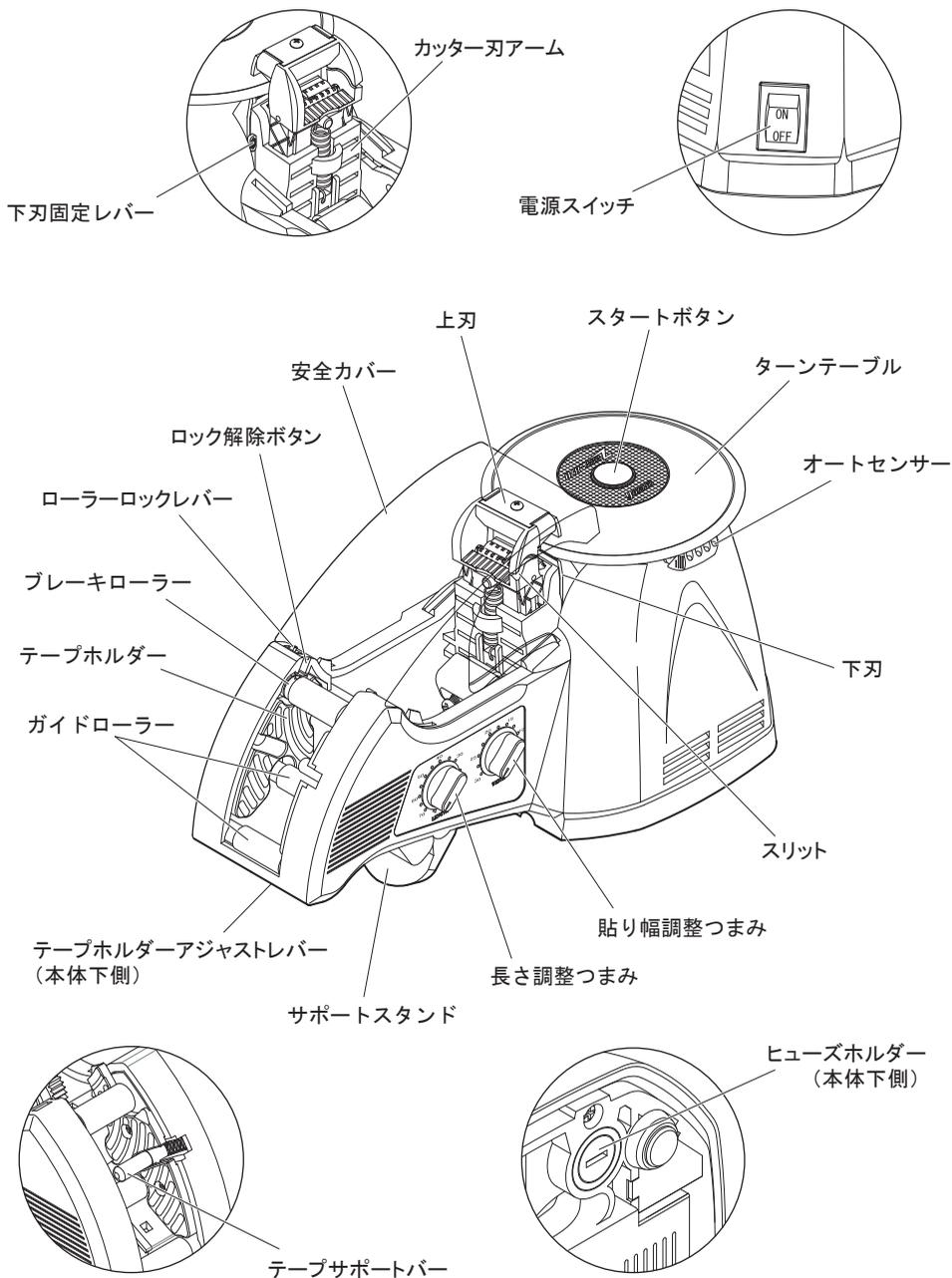
警告

-  濡れた手で電源プラグの抜き差し、又は本機の操作をしないでください。
感電の原因になります。
-  カッター刃には絶対に触れないでください。
思わぬケガの原因になります。
-  回転部分に毛髪などを巻き込まれないように注意してください。
思わぬケガの原因になります。
-  本機は業務用機械です。取り扱い方法を熟知しない人や、特に子供が興味本位に
触れないよう、十分気をつけてください。
思わぬケガの原因になります。
-  カッター刃の交換やお手入れ、点検の際は必ず電源プラグをコンセントから抜いて
ください。
思わぬケガの原因になります。
-  本機はテープの切断以外の目的に使用しないでください。
思わぬケガや故障の原因になります。

注意

-  本機を濡らしたり、水のかかる場所に設置しないでください。
感電や故障の原因になることがあります。
-  本機の改造、分解は絶対にしないでください。
思わぬケガや故障の原因になります。
-  電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行ってください。
コードを引っ張ると、断線によるショートや感電の原因になります。
-  本機の作動部及び開口部の中に異物を絶対に差し込まないでください。
故障の原因になることがあります。
-  本機を使用している間は、必ず作業者がそばに付いてください。また機械を離れる
時は電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
思わぬケガの原因になります。
-  電源コードを破損するようなことはしないでください。
傷つけ、改造、引っ張り、重いものを乗せる、挟み込む、など電源コードが破損し、
感電、ショート、発火の原因になります。
-  電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全の場合、接触不良による発熱、火災の原因になります。
-  極端に温度や湿度の高い場所やホコリの多い場所での使用は避けてください。
故障の原因になります。
-  安定した水平の場所に設置してください。
ぐらついた台の上などに置くと、製品が落下してケガや故障の原因となることがあ
ります。
-  本機の使用が終了したら、必ずテープを外してください。
テープによっては、巻き癖、ノリの付着等による故障の原因になります。

本体各部名称



テープセット



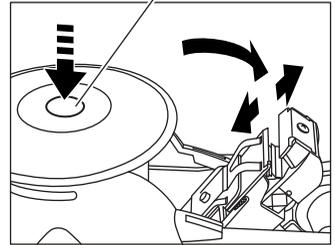
ケガの恐れがあります。
テープセット時は、上刃、下刃に触れない
よう充分注意してください。



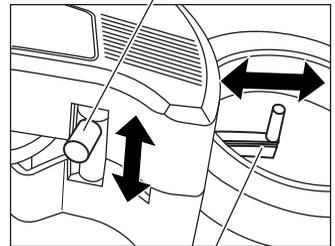
ケガの恐れがあります。
テープセット時は、取り扱い説明に従って
必ず電源スイッチをOFFにして電源プラグを
抜いてください。

- サポートスタンドが起きている事を確認します。
- 電源スイッチがOFFの位置になっている事を確認した後、電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 電源スイッチをONの位置にします。
 - ・ビツと音がして前回使用したモードの色でスタートボタンが点灯します。
 - ・出荷時は枚数設定モード(赤色点灯、2枚カット)になっています。
- 安全カバーを外します。
 - ・スタートボタンが赤色点滅します。
- スタートボタンを押してカッター刃アームを少しずつ動かします。
 - ・カッター刃アームがターンテーブルから最も離れた位置で、上刃と下刃が最も開口している位置にします。
 - ・スタートボタンを押す毎にカッター刃アームが少しずつ作動します。
 - ・スタートボタンを押し続けるとカッター刃アームが断続作動します。
- 電源スイッチをOFFの位置にします。
- 電源プラグをコンセントから抜きます。
- テープサポートバーを一杯に引き出します。
 - ・一杯まで引き出すとロックされます。
- テープをブレーキローラーの下に通します。
- テープをブレーキローラーとガイドローラーに軽く当て、テープサポートバーのロックを外して戻しテープを保持します。
- テープを引き出してスリットに差込み、上刃と下刃の間を通した後ターンテーブルに貼り付けます。
- テープホルダーアジャストレバーを動かしてテープホルダーの幅をテープの幅に合わせます。
 - ・テープホルダーがテープに接触したら、テープホルダーアジャストレバーを少し戻し、テープがスムーズに回転するようにセットしてください。
- 安全カバーを本体に取り付けます。
- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 電源スイッチをONの位置にします。
- スタートボタンを押します。
 - ・オートモードA(青色点灯)、オートモードB(紫色点灯)の時は、ターンテーブルに貼られたテープが可動センサーの上まで回転移動すると停止します。
 - ・枚数設定モード(赤色点灯)の時は、前回セットした枚数分テープをカットして停止します。

スタートボタン



テープホルダーアジャストレバー

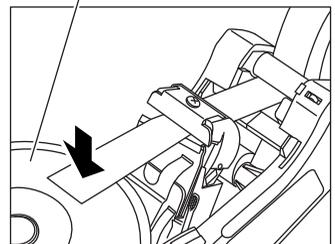


テープサポートバー
ブレーキローラー



スリット

ターンテーブル



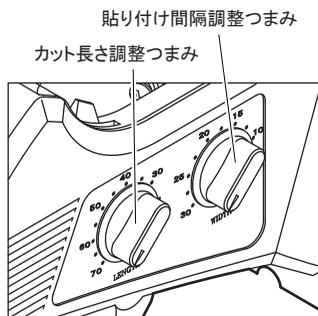
カット長さ、貼り付け間隔の設定

■カット長さ調整つまみで、長さを設定します。

- ・表示されている数字はミリ単位ですが、あくまで目安としてご使用下さい。
- ・テープの種類、材質により長さは大きく異なる場合があります。

■テープの貼り付け間隔を、貼り付け間隔調整つまみで設定します。

- ・短くテープを切る場合でも、ある程度の間隔は開けるようにして下さい。
- ・あまり間隔を狭くしすぎると、テープが重なってしまいます。



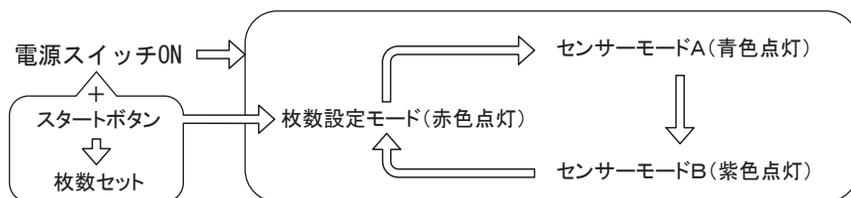
モード設定

本機は使用条件に応じて3種類の動作モードが選べます。

モードを変更する時は、ピッと音がするまでスタートボタンを長押しします。

スタートボタンを長押しすると下図のようにモードが変わります。

スタートボタンを押しながら電源スイッチをONにすると枚数設定モードのカット枚数を設定できます。



センサーモードA

■スタートボタンを長押ししてセンサーモードA(青色点灯)にします。

■可動センサーを使用に適した位置に回転移動します。

■スタートボタンを押すとスタートします。

■可動センサーの上にテープが来ると、動作が停止します。

- ・テープが可動センサーの上で止まらず、通過してしまうと動作が停止しなくなります。
- その時はスタートボタンを押して一時停止し、可動センサーの位置を再度調整してください。

■可動センサーの上にあるテープを取ると自動的にスタートします。

センサーモードB

■スタートボタンを長押ししてセンサーモードB(紫色点灯)にします。

■可動センサーを使用に適した位置に回転移動します。

■スタートボタンを押すとスタートします。

■可動センサーの上にテープが来ると、動作が停止します。

- ・テープが可動センサーの上で止まらず、通過してしまうと動作が停止しなくなります。
- その時はスタートボタンを押して一時停止し、可動センサーの位置を再度調整してください。

■ターンテーブルにあるテープを使用したらスタートボタンを押してスタートします。

■可動センサーの上にテープが来ると、動作が停止します。

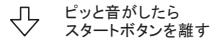
モード設定

枚数設定モード

- 電源スイッチをOFFの位置にします。
- スタートボタンを押した状態で電源スイッチをONの位置にします。
- ビッと音がしたらスタートボタンから指を離します。
 - ・もう1度ビッと音がしてスタートボタンが赤色/青色交互点滅になっている事を確認します。
- カットしたい枚数マイナス2の回数分スタートボタンを押します。
 - ・スタートボタンを押す毎にビッと音がします。
 - ・最大15枚カット(ボタンを押す回数は13回)まで設定できます。
- 枚数設定が終了したらスタートボタンをビッと音がするまで長押しします。
- スタートボタンが赤色点灯になっている事を確認します。
- スタートボタンを押すとスタートし、設定枚数をカットすると停止します。
 - ・設定したカット枚数は電源スイッチをOFFにしても消えません。
 - ・動作の途中で停止したい時は、スタートボタンを押します。この時点でリセットされ、次にスタートした時は設定枚数をカットして停止します。
 - ・動作を再開したい時は、スタートボタンを押してスタートします。
- 枚数設定を変えたい時は、上記の手順で枚数設定を再度行ってください。

例: 設定枚数を5枚にセット

スタートボタンを押しながら電源スイッチをONにする



ビッと音がしたらスタートボタンを離す

赤/青交互点滅を確認



スタートボタンを3回押す
ビッとビッと



スタートボタンを長押し



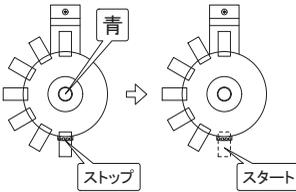
ビッと音がしたらスタートボタンを離す

赤点灯を確認

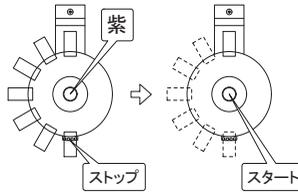


スタートボタンを押すと5枚カットして停止

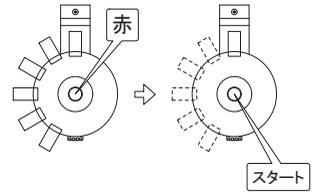
センサーモードA



センサーモードB



枚数設定モード



カットしたテープがセンサー上まで回転するとテープを検知して停止

センサー上にあるテープを取る
と自動的にスタート

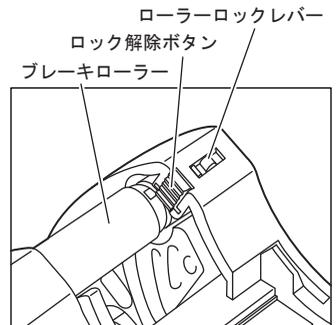
再スタートの時は
スタートボタンを押す

設定枚数カットすると停止

再スタートの時は
スタートボタンを押す

カールし易いテープのカット

- ローラーロックレバーを内側に押します。
- ブレーキローラーを回転がロックされるまで回します。
- ローラーロックを解除する場合、解除ボタンを押してブレーキローラーが回る事を確認してください。
 - ・通常は、解除した状態でご使用ください。
- ・テープの種類や使用条件によって、引き出されるテープの長さに変化する場合がありますので予めテストの上、誤差を修正してご使用ください。



お手入れ



カッター刃は、とても鋭利なものです。
お手入れの際は不用意に手を触れぬようご注意ください。



お手入れの前には必ず電源スイッチをOFFにして
電源プラグを抜いて下さい。

- テープの種類によっては、刃にテープの粘着剤が付き、切れ味が悪くなる場合があります。
・綿棒に少量のアルコール等を塗布し、粘着物を取り除いて下さい。
- 上刃のねじが緩むとテープが切れなくなります。定期的にチェックして下さい。
- ターンテーブルに、テープのノリかす、手垢、油、ごみ等がついていると、テープが貼り付かなくなりますので、乾いたウエスでよく拭いてからお使い下さい。
・汚れがひどい場合は、中性洗剤を適量入れた水にウエスを浸し、固く絞って拭いて下さい。
・溶剤は絶対に使用しないで下さい。

厳守してください

- 本機を持ち運ぶ時は、必ず電源プラグを抜いて、底の部分を持って下さい。
・ターンテーブルを掴んで運ぶと、ターンテーブルが割れたり、内部破損の原因となる場合があります。
- テープセットを行うときは、カッター刃に絶対触れぬよう充分注意のうえ、一人で行って下さい。
- テープセットは正しい方法で行って下さい。
・うまくいかない場合は、ドライバーやペンチなどでこじ開けたりせず、もう一度最初からやり直して下さい。
- 本機の使用を終了し、そばから離れる場合は、必ず電源スイッチをOFFにして下さい。
- 本機の使用を終了する時は、ターンテーブルの上のテープは残さず取り除き、テープのノリかすなどが残らないようにして下さい。
- 機械の改造は絶対にしないで下さい。
- 本機は、テープの切断以外の目的に使用しないで下さい。
- 本機は必ず室内で使用して下さい。
- 髪の長い方は、テープや機械に巻きつかない様、髪を束ねるか帽子を着用して下さい。
- 使用中に機械が急に止まったり、異常音を発したりした場合は、直ちに機械の使用を中止して、修理、調整をご命下さい。
- ご使用になりたいテープが切断可能かどうか、少しでも疑問がある場合は、弊社までご連絡下さい。

刃の交換方法

刃は消耗品です。テープの切れ味が悪くなったら刃を交換して下さい。

(刃の寿命はテープの材質、厚さ、使用頻度により異なります。)

ケガの恐れがあります。

❗ 刃の交換をする時は必ず電源スイッチをOFFにして電源プラグを抜いて下さい。

ケガの恐れがあります。

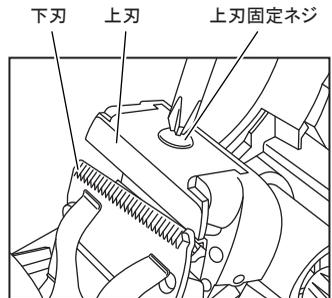
❗ 刃の交換をする時は必ずペンチ等を使い充分注意して下さい。

上刃の交換方法

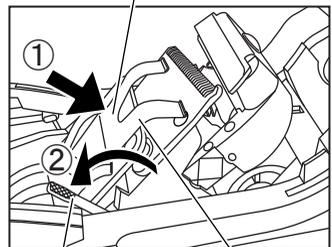
- 電源スイッチをOFFにし、プラグをコンセントから抜いてください。
- 安全カバーを外します。
- 上刃固定ネジを外し、上刃を外します。
- 新しい刃を取り付け、上刃固定ネジを締めます。
- テープをセットして安全カバーを取り付けます。
- プラグをコンセントに差込み、電源スイッチをONにします。
- テストカットします。

下刃の交換方法

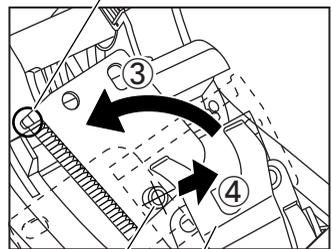
- 電源スイッチをOFFにし、プラグをコンセントから抜いてください。
- 安全カバーを外します。
- 作業をし易くするためカット長さ調整つまみを最大長にセットします。
- カッター刃アームが動かないように板バネ部を押さえながら下刃固定レバーを、止まるまでターンテーブル側に押します。[①-②]
- 下刃の右端にある突起をラジオペンチなどを使用して、回転させる要領で持ち上げます。[③]
- 下刃が板バネから外れるまで回転させ、支点から抜き取ります。[④]
- 外す時と逆の要領で、新しい下刃を支点に取り付けます。
- 下刃の長穴に、押さえ板のピンが入る位置まで下刃を回転させます。
- 下刃固定レバーを手前に戻し、下刃の長穴に押さえ板のピンが確実に入るようセットします。
・正しくセットされていない状態で作動させると破損の原因となります。
- テープをセットして安全カバーを取り付けます。
- プラグをコンセントに差込み、電源スイッチをONにします。
- テストカットします。



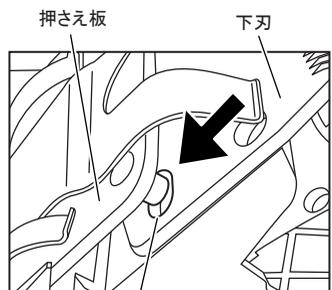
カッター刃アームが動かないように板バネ部を押す



下刃固定レバー 板バネ
下刃右端の突起



支点 板バネ



ピンと長穴の位置を合わせる

仕様

電源	AC100 V 50/60Hz
入力電圧範囲	±5%
消費電力	25 W
ヒューズ	2 A
寸法	126 W × 150 H × 258 D (mm)
重量	1.9 kg
ボディー材質	ABS樹脂
切断可能テープ幅	3-25 mm (注1)
切断可能送り長さ	15-70 mm (注2)
最大テープ外径	Φ150(注3)

注1)、注2)、注3)につき、テープの種類、使用状況によっては使用できない場合があります。
本製品は、改良のため予告なしに仕様変更する場合があります。予めご了承ください。

<無料修理規定>

1. 本保証書に显示の保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った使用状態)で故障した場合には、お買い上げの販売店または当社にて無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または当社に必ず本保証書をご提示の上、お申し付けください。
3. 保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
 - (1)本書のご提示がない場合
 - (2)本書にお買い上げの年月日、お客様名、お買い上げの販売店名の記入がない場合、および本書の字句を書き換えられた場合
 - (3)使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷
 - (4)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - (5)火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
 - (6)一部消耗部品の交換
 - (7)お客様の要望により出張修理を行う場合の出張料金
5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.
6. この保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

修理メモ

*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社にお問い合わせください。

保証とアフターサービス

保証書

この製品には保証書を添付しております。保証書は必ず「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

保証期間はお買い上げの日から6ヶ月間です。一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは保証書をご覧ください。

修理に関するご相談及びご不明な点は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または当社にお問い合わせください。この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

保証期間中は

保証期間中は保証書の規定に従って、お買い上げの販売店または当社にて修理をさせていただきます。修理に際しましては保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎているときは

保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理の時に必要な情報

トラブルの状況をできるだけ詳しく書いたメモを修理品と一緒にお送りください。

ヤエス軽工業株式会社

東京都足立区千住元町39-8

〒120-0041

TEL: (03)3888-8751 FAX: (03)3888-1592

<http://www.yaesu1965.com>

12

キリトリ線

保証書

製品型名 ZCUT-870		製造番号
お客様	お名前	
	ご住所	
お買い上げ日		販売店名・印
年 月 日		
保証期間		
本体:	6ヶ月	

お客様の正常な使用において万一故障した場合には、本書裏面に記載の保証規定により無料修理させていただきます。

- 修理は、本保証書を添えてお買い上げ販売店または、当社にご相談ください。
- 本保証書はお買い上げ年月日、販売店名の記載捺印のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。
- 本保証書は再発行しません。大切に保管してください。(裏面をご覧ください。)

ヤエス軽工業株式会社

東京都足立区千住元町39-8

〒120-0041

TEL: (03)3888-8751

<http://www.yaesu1965.com>